

News Release

報道関係各位

2024 年 7 月 25 日

株式会社エスクロー・エーエージェント・ジャパン

プルデンシャル生命保険株式会社の「がん診断保険」導入のお知らせ

株式会社エスクロー・エーエージェント・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：成宮正一郎、以下「EAJ」）は社員が能力を十分に発揮し、安心して働くことができる環境を提供すべく、福利厚生拡充施策のひとつとして契約者を EAJ、被保険者を社員とするプルデンシャル生命保険株式会社の「がん診断保険」を導入いたしました。

◇「がん診断保険」の内容

保険会社	プルデンシャル生命保険株式会社
契約者	株式会社エスクロー・エーエージェント・ジャパン
被保険対象者	60 歳までの直接雇用社員
保障期間	退職または 65 歳まで
保障内容	・がん診断保険金 100 万円、上皮内がん保険金 10 万円 ・死亡給付金（責任準備金）
各種受取人	被保険者・被保険者の法定相続人

日本において、がんは生涯で 2 人に 1 人が罹患すると言われ、とても身近なリスクとなっています。就労世代で罹患した場合、社員は治療のため休職等を余儀なくされ、生活やキャリアに悩む可能性が大きく、企業としてがん対策の必要性があると考えております。

EAJ では、雇用期間をしっかりと保障できることや、がんの罹患には 1 年分の年収を備えることを推奨される中で、会社ががん診断時の保障を行うことは社員にとって大きな支えになることを踏まえ、「がん診断保険」を導入いたしました。

また、社員の健康のためには定期的な健康診断やがん検診が必要であり、厚生労働省「がん対策推進企業アクション」推進パートナー企業に参加している EAJ では、がんの診断を受けた社員が仕事と治療を両立できるよう支援しております。EAJ では今後も社員が安心できる環境を整えるための取り組みを継続して参ります。

＜参考＞

プルデンシャル生命保険株式会社 <https://www.prudential.co.jp/>

また、この度厚生労働省がん対策推進企業アクション女性会議「Working RIBBON」にも参加登録いたしました。

生涯で女性ががんと診断される確率が 51.2%と半数を超え、就労世代のがんにおいて女性は女性がんの罹患が多くみられています。EAJ は女性社員比率が高く、がん対策として「女性がん」への対策もより重要であると考えており、「Working

RIBBON」が掲げている、企業・団体の乳がん検診、子宮頸がん検診の受診率 80%以上を目指す「80%チャレンジ」に参加いたします。

EJ は、社員の大切なのちや生活を守るため、がんに対する正しい情報や機会の提供、早期発見により9割が完治と言われるがん検診の受診をバックアップしていきます。



<参考>

厚生労働省 がん対策推進企業アクション女性会議「Working RIBBON」

<https://www.gankenshin50.mhlw.go.jp/workingribbon/index.html>

【本件リリースに関するお問合せ】

株式会社エスロー・エージェント・ジャパン（経営企画部）

TEL: 03-6703-0505 E-mail: contact@ea-j.jp